

東北大学大学院情報科学研究科
言語変化・変異研究ユニット主催

講演会のお知らせ

講師

大名 力 先生

(名古屋大学大学院国際開発研究科 教授)

日時： 10月25日(金) 15時 ~ 17時
場所： 情報科学研究科棟 3階 小講義室

題目： 「コーパス研究入門：
心的文法研究にコーパスはどう役立つか」

概要：

コーパスを使ってどんなことができるかを、英語の構文の分析を例に説明する。KWIC 検索、頻度、共起性の指標の利用等、基本的な用語・概念・処理方法等について説明するとともに、コーパスの利用が生成文法のように心的実在物として文法を捉える立場と相容れないかのように語られることが多い現状を踏まえ、コーパスデータから情報を読み取ることの意味、心的文法研究資料としてのコーパスの位置付け、他の言語研究資料との関係などについても検討する。また、利便性のみが強調され、利用の際の「落とし穴」について語られることが少ないため、コーパスを利用する際に注意すべき点についても具体例を挙げ説明することにする。技術的なことよりも、研究資料としてのコーパスデータの性質に焦点を当て話をするので、コーパスやコーパスの処理に関する特別な技術・知識は不要である。

多数の方のご来聴を歓迎いたします (申し込み・参加費不要)

本研究ユニットの運営は、東北大学運営費交付金、科学研究費・基盤研究 (C) 「史的コーパスを活用した日英語の動詞と形容詞の文法化についての統語論的研究」、および、東北大学「杜の都ジャンプアップ事業 for 2013」交付金による補助を受けています。

問い合わせ先： 小川芳樹 (ogawa@ling.human.is.tohoku.ac.jp)

長野明子 (nagano@ling.human.is.tohoku.ac.jp)

言語変化・変異研究ユニット URL: <http://ling.human.is.tohoku.ac.jp/change/home.html>